



情文センターFAX・メール通信



年度最後の月となりました。3月になると春だな～と感じますね。桜のつぼみも膨らみ始めていることでしょう。昨年からはまった新型コロナウイルスとの闘いだっこの一年を想うと、とにかく行動が制限されて、実際に見たり触れたりすることが叶わず、映像を通しての関わりになり、直接会って話をする人も限られ、食事を共にしながら語り合うことができなくなり、存在が薄れていく人間関係も多かったのではないかと感じています。ようやくワクチンの接種も始まりますから、今年はまた新たな状況へ取り組む年となりそうです。少しでも、よい方向へ進み、人が人らしく触れ合うことができるとよいですね。

先日2月13日に福島沖を震源とする震度6強の地震が起きました。東京もかなり揺れました。気象庁は、ここ1年の地震発生数が多いので、日頃からの備えを心がけて、と呼びかけています。災害対策の取り組みも新型コロナの感染予防の観点から思うように練習ができない状態が続いていますが、災害対策もコロナ下の今、一人一人ができることをやるしかありません。今一度、大きな地震等災害が起きたらと想定しての備蓄品を確認する必要がありますね。もしもの時のために、保険証や鍵、薬、3日分の衣類と食料、衛生用品などはいつでも持ち出せるようにまとめておく等、個々の自助精神が社会全体の力になると思います。自分も気をつけたいと思います。

歩いて行ける距離に聴覚障害を理解してくれる方や、手話で話せる気の置けない人がいると、災害時などはとても心強いものです。改めて地域の中での支え合いを考えなおしていくと良いかもしれません。

先日、近所の花屋さんの奥さんに話しかけてみました。コロナのせいで商売は厳しそうでした。それでも一生懸命冷たいお水を使いながら花を並べていらして「コロナで大変ですよ」「全然ダメですよ～」「私聞こえなくなっちゃってね」「え?!全然ダメ?」「全然ダメ」と笑いあいました。それからは身振りや視覚的配慮で楽に花が買えて、ちょっとおしゃべりできて、気持ちが急接近したと感じました。

春の季節が皆様に元気をもたらしますように。病の方の痛みが軽くなりますように。森せい子

聴覚障害者情報提供施設のお知らせ

日本語字幕付映画上映会 **申込必要・無料**

『俺は、君のためにこそ死ににいく』2007年135分
 日時:3/27(土)13:30~16:00
 会場:東京都障害者福祉会館 A1
 鹿児島県の知覧飛行場から飛び立った特攻の若者たち。
 手話で映画を楽しめる初めての機会です!



手話サロン **申込必要・無料**

日時:3/11(木)13:30~14:30
 会場:東京都障害者福祉会館 A1
 手話で気軽におしゃべりしましょう。
 聞こえない家族がいる聴者は参加できます。



令和3(2021)年度文化教養講座について



生け花、絵画、英語などの年間を通しての講座と単発の講座を開講実施予定です。詳細はお問合せください。

ライブラリーから~新着情報~

『きらめく拍手の音 手で話す人々とともに生きる』
 イギル・ボラ著/矢澤浩子訳
 ろうの両親のもとに生まれた聴者の筆者は、コーダとして2つの社会を歩き来します。コーダの仲間と知り合い、その存在を見つめなおすエッセイです。

【新型コロナ感染症のため予定は変更する場合があります】

(社福)聴力障害者情報文化センター聴覚障害者情報提供施設 〒153-0053 東京都目黒区五本木1-8-3
 TEL:03-6833-5004 FAX:03-6833-5005
 Eメール soudan@jyoubun-center.or.jp ウェブサイト <http://www.jyoubun-center.or.jp/>
 【開館】火~土曜日 10時~17時 ※金曜日夜間開所は当面中止【閉館】日・月曜日・祝日・年末年始
 ★FAX・メール通信の配信停止、配信方法の変更などありましたらお知らせください★

~~ 法人からのお知らせ ~~

第32回(令和3年度)手話通訳技能認定試験(手話通訳士試験)は、学科試験を5月30日、実技試験を9月26日に実施いたします。『受験の手引』は3月3日(水)より配布いたします。詳しくはウェブサイトをご覧ください。 <http://www.jyoubun-center.or.jp/slit/about/>